

未来のたね

事業の様子

代表者 佐藤 由万理



事業の実績

<p>事業内容</p>	<p>【持続可能な社会の実現に向けた事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月 手作りロウソク教室の開催 ・6・10月 自然観察会の開催（羽生水郷公園・羽生市立図書館付近にて） ・7・11・3月 未来のたね新聞の発行 ・11月 市内イベント参加（モビールづくり、おやつの販売など） ・通年 大豆の栽培～手作りみそづくり など
<p>事業実施による成果</p>	<p>○エネルギー…手作りロウソク教室では、電気の代わりに時々ロウソクを使う提案ができ、エネルギーを見直すきっかけとなった。また、未来のたね新聞を年3回発行し、持続可能な社会の実現に向けて私たちが日常生活でできることなどを取り上げ、多くの人に読んでいただくことができた。</p> <p>○食…地域の方々の助けをお借りして、今年度は親子で大豆を育てるところからはじめ、手作りのみそづくりに取り組んだ。田園都市だからこそできる貴重な体験であり、食糧への関心も一層深まった。</p> <p>○自然とのふれあい…講師として羽生の自然を楽しむ会の小林浩人さんをお迎えし、自然観察会を開催。身近にある豊かな自然を観察することで、多くの人に羽生の素晴らしさを改めて知ってもらうことができた。</p>
<p>事業の振り返りと今後の展望</p>	<p>○今後も次世代に残していくものや、お金だけにとらわれない真の豊かさを考えながら、地域の方々とともに積極的に活動していく。</p> <p>○エネルギー…あかりの歴史やエネルギーについてさらに理解を深める手段として、引き続き手作りロウソク教室を開催する。また、未来のたね新聞を発行し、身近なところからのエコを提案し、楽しくエコが広まっていくようにさらにレベルアップする。</p> <p>○食・自然とのふれあい…遊休農地での大豆の栽培、自然観察会ができることは、田園都市羽生のくらしの魅力である。子どもたちにとっても貴重な体験であり、今後とも積極的に続けていく。</p>